



高校生対象：夏休みスーパー理科講座の開催について

首都大学東京は、東京都環境局と連携して昨年度 25 年ぶりに小笠原・南硫黄島の自然環境調査を実施し、世界的にも類を見ない、今もなお手付かずの自然が残っていることを再確認するとともに、新種の発見などの成果を得ました。これらの成果や小笠原の自然の魅力などを、次世代を担う若い人たちに伝え、人と自然との関わり方について学んでもらうため、東京都環境局と共催で「夏休みスーパー理科教室」を下記のとおり開催いたします。



実際に現地調査に参加した研究者の解説と実習を通して、「人と自然」の関わり方について考えます。他では体験し難いプログラムです。



夏休みスーパー理科教室「南硫黄島の自然」

～南硫黄島に学ぶ「人と自然」の関わり方～

【開催日時】

8月21日(木) 9:30～15:30

8月22日(金) 9:30～15:30



【開催場所】

首都大学東京 南大沢キャンパス

8月21日(木) 牧野標本館 2F セミナー室

8月22日(金) 国際交流会館 1F 中会議室



【交通】京王相模原線 南大沢駅から 徒歩7分
正門横の守衛所前の案内マップで会場をご確認ください

【定員】 両日とも20名 (両日参加希望も可)

【内 容】

南硫黄島での調査の概要ほか、植物、鳥獣、昆虫及び陸産貝類ごとに、南硫黄島の生物の多様性、固有性や由来などについて解説して、顕微鏡を用いた標本観察や昆虫トラップの設置などの実習をします。

8月21日(木) 南硫黄島の植物と鳥獣

8月22日(金) 南硫黄島の昆虫と陸産貝類(カタツムリ)

【講 師】

植 物 加藤英寿(首都大学東京・牧野標本館・助教)

鳥 獣 川上和人(森林総合研究所 研究院)

陸産貝類 千葉 聡(東北大学 生命科学研究科 准教授)

昆 虫 苅部治紀(神奈川県立生命の星地球博物館 主任学芸員)

【注 意】

- ・ 筆記用具とノートを持参してください。
- ・ 雨天でなければ屋外実習も行いますので、少々汚れてもよい服装で参加してください。
- ・ 8月22日は、全学の大学説明会が同時開催されていますので、特に正門近くは混雑します。時間的余裕をもっておいでください。

【申込み方法】

メールかはがきで、受講希望日(2日間とおしでの受講も可)、氏名、住所、電話番号、高校名、応募動機(興味や経験を200字程度)を記入し、7月27日(日)までに申し込んでください(はがきは当日消印有)。応募者多数の場合は抽選後、メールもしくは手紙で参加の可否をご連絡します(8月1日予定)。

メールアドレス: plant-ecology@c.metro-u.ac.jp

はがきの場合の送付先: 〒192-0397 八王子市南大沢 1-1

首都大学東京 理工学系 生命科学コース

「夏休みスーパー理科教室」係

問い合わせ先:

首都大学東京 理工学研究科

可知直毅(教授) / 加藤英寿(助教)

電話: 042-677-2584 / 2423